

# 探究通信

2014 (第1号)

富山県立高岡高等学校

2014年4月発行  
(編集 探究科学部)

新入生のみなさん、ご入学おめでとう。

探究通信 第1号は、みなさんのご入学を記念して「高岡高校の桜」について紹介します。

## ～特集 高岡高校の桜～



高岡高校には樹木がたくさんあり、季節に応じて、いろいろな彩りで私たちを楽しませてくれます。その一つが春の桜であり、桜は高岡高校の校章にもデザインされています。ところで、高岡高校の桜には3種類あることをご存じですか？3種類の桜を花が咲いているうちに観賞し、見比べてみてください。

### コシノヒガンザクラ

一番に花を咲かせるのは、前館前にあるコシノヒガンザクラです。エドヒガンとオオヤマザクラが自然交雑してできたといわれています。一方の親がエドヒガンであることに間違いはないようですが、もう一方はカスミザクラまたはキンキマメザクラとする説もあります。名前の通り、富山県が生んだ桜で、自生地は南砺市菟谷は県の天然記念物に指定されています。(右：松島先生撮影)



### ソメイヨシノ

中庭にあるのはソメイヨシノです。桜には600種類もの種類がありますが、全国の桜の8割はソメイヨシノです。エドヒガン系とオオシマザクラが自然交雑してできたと言われ、エドヒガンからは葉より先に花が咲く形質を、オオシマザクラからは大きな花弁を受け継いでいます。ちなみに桜餅の葉はオオシマザクラの葉を塩漬けにしたものです。ソメイヨシノは種子が増えることはできず、接ぎ木や挿し木でのみ増えることができます。これは全国のソメイヨシノが一本の桜のクローンであり、「自家不和合性」のため、ソメイヨシノの種子ができないためです(別種との交配では種子ができます)。クローンであるため、同じ環境条件で開花し、桜前線の指標に使われています。ソメイヨシノは江戸時代に江戸染井村の植木屋が『吉野桜』として広めました。実際の『吉野桜』はヤマザクラなので、それと区別するために『ソメイヨシノ(染井吉野)』と名付けられました。人と手を結ぶことによって繁殖を可能にした種と言えます。

### ヤマザクラ

後館グラウンド側にあるのはヤマザクラです。本州の南側に広く分布しており、エドヒガンに次いで長寿とされています。葉が展開すると同時に開花するので、上記2種とははっきりと区別できます。ヤマザクラは個体変異が多く見られ、同じ地域に生育するヤマザクラでも、開花時期や花の色などに違いが見られます。

品種	花の色	葉の色	がく筒の付け根	展開	その他の特徴
オオシマザクラ	白色	緑色	膨らんでいない	花と葉が同時	桜餅の葉
ヤマザクラ		茶色			寿命はトビハガンの次に長い
オオヤマザクラ	ピンク色	緑色		膨らんでいる	花が葉より先
ソメイヨシノ			寿命は短く60年(管理100年)		
エドヒガン			最も寿命が長い		
コシノヒガン					高岡市・城端町の花木

### 【桜を詠んだ和歌・俳句・短歌】

昔から日本人とともにある桜。その桜を詠んだ歌がたくさんあります。今回はそのいくつかを紹介しましょう。気に入った歌が見つかったら繰り返し口ずさみ、音の響きを楽しんでみましょう。

**世の中に 絶えて桜の なかりせば 春の心は のどけからまし** 在原業平・古今和歌集

**ひさかたの光のどけき春の日に しづ心なく花の散るらむ** 紀友則・古今和歌集

**さまざまの事おもひ出す桜かな** 芭蕉

**さくらさくらさくら咲き初め咲き終りなにもなかったような公園** 俵万智

## 探究科学科の1学期の主な活動

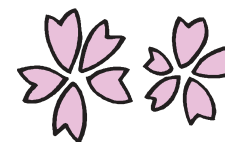
探究科学科の活動は、少人数ゼミTKR (Taka-Ko Research) と体験学習TKE (Taka-Ko Experience) から構成されています。

### 1 学年

4月 情報(TKR I)の授業が始まります  
7月29日～30日 立山実習(TKE)  
7月 裁判所見学、県立大見学実習(予定)(TKE)

### 2 学年

4月17日 課題研究(TKR II)ガイダンス  
4月24日、5月1日、5月15日 研究テーマ設定  
5月29日 課題設定報告会  
6月5日 調査研究開始  
7月 **理数科学科**センター実習 **人文社会科学科**SGH関連実習(TKE)



### ～編集後記～

「探究通信・第1号」はいかがでしたか。昨年度まで「Touch」の名称で探究科学科の生徒に発行されてきた探究通信ですが、本校がSGH(スーパーグローバルハイスクール)に指定されたこともあり、今年度から「探究通信」というストレートな名称で全校生徒に発信していくことになりました。探究科学科の活動だけでなく、最新の科学ニュースや社会問題なども掲載していく予定です。次回からは探究科学科委員が中心になって編集していきますが、取り上げてほしい題材などがあれば、どんどん申し出てください。楽しみにしています。